

日本口腔インプラント学会 認定歯科技工士に6名合格

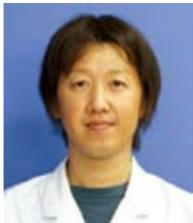


昨年度よりたびたび本誌上で紹介してきました「日本口腔インプラント学会認定歯科技工士」に弊社歯科技工士6名が無事認定されました。

これも皆様の格別なご協力とご高配の賜物です。より高品質の技工物を、高い信頼性の下に提供出来るよう、これからも弊社一同努力致しますのでよろしくお願ひ申し上げます。



代表取締役:宗村裕之



所長:尾林洋隆



補綴課課長:増山崇俊



補綴課課長:菊地栄二



補綴課主任:北詰浩久



補綴課主任:長沼剛史

認定専門歯科技工士とは?

日本口腔インプラント学会が推進する制度であり、インプラントに関する深い専門知識および臨床技能と経験を有する歯科技工士のみが認定されます。定められた年数以上インプラント上部構造の技工に携わっていること、専門医又は認定医の推薦が必要なことなどの様々な条件が付され、更に多数の症例を学会に提示し、審査に合格しなければなりません。

日本口腔インプラント学会HP: <http://www.shika-implant.org>

当認定取得についてのごあいさつ

弊社の技工物に対するこだわりと情熱は並大抵のものではないと自負しております。高い技術を要求される歯科技工の現場では、それをバックアップするシステムと情報が必要となってきます。弊社ではそういった所にも配慮し、高精度技術の技工物を供給するのは当然として、「職人だけの集団」から更に信頼感と安定感をも、お付き合いして頂いている皆様を感じとって頂きたいと考えています。弊社で取得したインプラント学会認定歯科技工士の認定についても、そういった流れの中で必要になってきた認定です。私たちはこれからも高精度の技工物を安定して皆様にご提供したい——そういった決意の現れとして受け入れてくださる事と信じています。

また、弊社のインプラント技工に携わる歯科技工士達は、昨年に弊社協賛の下に開催されたカダイバーセミナーにも主催側として参加し、現地で先生方の実際のインプラント手術の現状を勉強してきた者たちです。メーカー主導のインプラント技術だけではなく、実際に私たちが作成した技工物がどのような経緯で最終的に患者さんの口に収まるのか——そういった事も含めて勉強してこそ、インプラント技工は成り立つものと考えています。

患者様にもみなさまにも満足して頂ける技工物を目指して、私たちは更なる努力を続けて行きます。

代表取締役社長 宗村 裕之



弊社インプラント関連技工物のご紹介



1



2



3



4



5



6

1)プロセラインプラントブリッジによるALL-on-4 カ2)タムアパットメント イン3)ーター 上部構4) (メタルボンド) ジルコニ5)カスタムアパットメント プロセラシス6)ムを利用したスキャニング用レジンフレームと実際に完成したチタンフレーム

第6回 小嶋会 総会

3月14日(日)

東京都 都市センターホテル5F オリオンにて小嶋会の第6回講演会が開催されました。小嶋会是小嶋壽(たもつ)先生(小嶋歯科クリニック院長)を中核となす医療法人です。著名な先生達が多数参加され、講演されていました。小嶋壽先生とかが技術面に走り患者への配慮をないがしろにしてしまう傾向に陥りがちな医療現場にて「大切なのは先入観ではなく、自身の治療を客観的に見られる力が必要だ」と主張されています。

ここでも、ブースをお借りし、弊社技工物等のご案内をさせて頂きました。



小嶋先生の講演



弊社歯科技工士 北詰(左)尾林(中央)長沼(右)

日本歯科CAD/CAM学会 設立総会・記念学術講演会

3月28日(日)

東京都 都市センターホテル コスモスホールにて、「日本歯科CAD/CAM学会」設立総会が開催されました。「Digital Dentistryが将来の歯科医療を変革する!」をテーマとして、多くの歯科医療関係者が集まり、CAD/CAMに精通されている研究熱心な先生方の講演もありました。弊社も当学会に入会し、CAD/CAM技術の学術的な情報の習得、そして益々の発展を遂げて行くであろうCAD/CAMの進展に寄与できればと考えています。